

野菜の需給・価格動向レポート(平成25年2月18日版)

1 主要野菜の生産出荷状況

種類	1月の価格動向		2月の価格動向			生育及び価格の2月の見通し		
	(参考) 保証基準額の 算定の基となる 平均価格		指定野菜の関東・近畿ブロック別平均販売価額					
	中旬	下旬	(参考) 保証基準額の 算定の基となる 平均価格	指定野菜の関 東・近畿ブロック 別平均販売価 額				
葉 茎 菜	キャベツ	88.05	104	111	88.05	107	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 14,921 (99) 主産地 : 愛知 (65)、千葉 (21)、神奈川 (11) 	<ul style="list-style-type: none"> ・愛知産は、低温の影響で少なめに推移しているものの、適雨と気温の上昇により、今後は肥大も進み、順調な出荷となる見込み。千葉産は、低温の影響で寒害が発生していることから少なめの出荷となり、今後も少なめの出荷の見込み。神奈川産も、少なめの出荷の見込み。 ・愛知産の出荷が順調と見込まれることから、平年を上回っている価格は、平年並みに近づく見込み。
		83.73	99	111	83.73	111	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 3,700t (95) 主産地 : 愛知 (55)、大阪 (13)、和歌山 (10)、兵庫 (8) 	
	ねぎ	229.99	283	241	229.99	233	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込数量 : 4,820t (100) 主産地 : 千葉 (40)、埼玉 (27)、茨城 (14)、群馬 (8)、輸入 (5) 	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉産は、生育が回復し順調な出荷となり、今後も順調な出荷の見込み。埼玉産は、低温の影響で細め傾向となっており、今後は平年をやや下回る見込み。 ・埼玉産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は平年をやや上回って推移する見込み。
		309.39	359	341	309.39	353	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込数量 : 690t (100) 主産地 : 群馬 (25)、埼玉 (21)、鳥取 (19)、静岡 (11)、大分 (9) 	
	はくさい	61.12	68	60	61.12	64	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 13,141t (98) 主産地 : 茨城 (65)、群馬 (19)、兵庫 (10) 	<ul style="list-style-type: none"> ・茨城産は、生育段階の低温の影響で小玉以降となり、少なめの出荷となり、今後も少なめの出荷の見込み。群馬産も、小玉傾向の出荷となり、今後も少なめの出荷の見込み。 ・少なめの出荷が見込まれることから、価格は、平年を上回って推移する見込み。
		68.7	71	71	68.7	72	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 4,200t (100) 主産地 : 愛知 (38)、宮崎 (18)、兵庫 (15)、茨城 (12)、長崎 (7) 	
	ほうれんそう	307.66	564	533	307.66	400	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 1,573t (106) 主産地 : 群馬 (29)、茨城 (23)、埼玉 (21)、千葉 (19) 	<ul style="list-style-type: none"> ・群馬産及び埼玉産は、遅れたものと通常のものの出荷が重なり多めの出荷となっており、2月18日の週までは多めの出荷となる見込み。茨城産及び千葉産も、多めの出荷となっているものの、今後は平年並みの出荷の見込み。 ・群馬産及び埼玉産の出荷が多めと見込まれることから、平年を上回っている価格は、平年並みになる見込み。
		341.25	588	554	341.25	431	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 580t (105) 主産地 : 徳島 (44)、福岡 (25)、群馬 (15) 	
	レタス	233.85	382	376	233.85	343	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 6,035t (97) 主産地 : 静岡 (33)、香川 (12)、兵庫 (8)、千葉 (7)、熊本 (7)、福岡 (4) 	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡産及び香川産は、最近の気温の上昇により生育が進み、大玉の比率も増加している。今後も出荷量は徐々に増加する見込み。兵庫産は、気温の上昇を受けて生育・出荷量の回復が見られるものの、平年には届かない見込み。 ・静岡産及び香川産の出荷が順調と見込まれることから、平年を上回っている価格は、平年並みになる見込み。
		226.75	373	369	226.75	342	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 830t (115) 主産地 : 兵庫 (47)、徳島 (20)、香川 (10)、熊本 (9) 	
	たまねぎ	76.15	73	77	76.15	82	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 10,718t (105) 主産地 : 北海道 (80)、輸入 (8) 	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道産は、作柄良好で前年を上回る出荷となっている。今後も平年並みの出荷の見込み。 ・順調な出荷が見込まれる中で、他の野菜の価格が高めに推移し需要が堅調なことから、価格は、平年をやや上回って推移する見込み。
		76.15	83	84	76.15	88	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 3,400t (90) 主産地 : 北海道 (61)、兵庫 (29) 	
果 菜	きゅうり	370.98	496	384	370.98	316	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 4,739t (98) 主産地 : 宮崎 (27)、千葉 (22)、高知 (14)、群馬 (14)、茨城 (11)、埼玉 (6) 	<ul style="list-style-type: none"> ・宮崎産は、1月の好天の影響を受けて生育が回復し、順調な出荷となっている。千葉産は、平年並みの出荷の見込み。高知産は、好天の影響で順調な出荷となり、今後徐々に出荷量が増加する見込み。 ・順調な出荷が見込まれることから、価格は平年を下回って推移する見込み。
		350.33	463	363	350.33	300	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 1,050t (99) 主産地 : 宮崎 (48)、高知 (21)、徳島 (20)、愛媛 (7) 	
	トマト	332.69	387	384	332.69	419	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 4,750t (101) 主産地 : 熊本 (34)、栃木 (17)、愛知 (13)、福岡 (5)、宮崎 (5)、千葉 (5)、群馬 (5)、静岡 (4) 	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本産は、低温の影響等でやや少なめの出荷量となっているものの、面積の増加等を受けて、今後は平年並みの出荷となる見込み。栃木産は、平年並みの出荷の見込み。愛知産は、ピークを過ぎたことと最近の低温の影響で、少なめの出荷の見込み。 ・熊本産及び栃木産の出荷が順調と見込まれるもの、需要が堅調なことから、価格は、平年をやや上回って推移する見込み。
		311.06	374	360	311.06	385	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 850t (95) 主産地 : 熊本 (61)、福岡 (13)、愛知 (10) 	
	なす	389.03	413	432	389.03	413	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 2,149t (101) 主産地 : 高知 (59)、福岡 (17)、佐賀 (6) 	<ul style="list-style-type: none"> ・高知産は、好天の影響で順調な生育となり、平年並みの出荷の見込み。福岡産は、1月の好天の影響を受けて生育が回復し順調な出荷となり、今後は平年並みの出荷の見込み。 ・順調な出荷が見込まれることから、価格は、平年並みに推移する見込み。
		397.74	413	428	397.74	396	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 370t (100) 主産地 : 高知 (39)、熊本 (28)、福岡 (14)、岡山 (12) 	
	ピーマン	551.24	748	773	551.24	749	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 1,181t (97) 主産地 : 宮崎 (40)、高知 (22)、鹿児島 (19)、茨城 (18) 	<ul style="list-style-type: none"> ・宮崎産は、最近の低温の影響で生育が停滞し、出荷量が減少する見込み。高知産は、好天の影響で順調な生育となり、平年並みの出荷の見込み。鹿児島産は、最近の曇天の影響で生育が停滞し、出荷量が減少する見込み。 ・宮崎産及び鹿児島産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
		513.91	739	749	513.91	690	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 250t (105) 主産地 : 宮崎 (58)、高知 (28)、鹿児島 (9) 	
根 菜	だいこん	79.03	97	96	79.03	102	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 11,302t (97) 主産地 : 神奈川 (60)、千葉 (28) 	<ul style="list-style-type: none"> ・神奈川産は、生育が回復し順調な出荷となり、今後も順調な出荷の見込み。千葉産は、低温の影響で少なめの出荷となっており、今後はトンネル栽培の出荷も始まるものの、平年には届かない見込み。 ・千葉産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
		80.47	96	89	80.47	96	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 3,300t (99) 主産地 : 鹿児島 (29)、徳島 (26)、長崎 (22)、和歌山 (12)、香川 (9) 	
	にんじん	101.05	128	131	101.05	126	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 6,450t (93) 主産地 : 千葉 (74)、埼玉 (11)、茨城 (5)、輸入 (3) 	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉産は、低温の影響で生育が停滞し、小ぶりで少なめの出荷となり、今後も少なめの出荷の見込み。埼玉産も、低温の影響で肥大が進まず、少なめの出荷となっており、今後も少なめの見込み。 ・少なめの出荷が見込まれることから、価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
		104.73	116	120	104.73	121	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 2,200t (97) 主産地 : 鹿児島 (60)、長崎 (24)、鳥取 (6) 	

種類	1月の価格動向		2月の価格動向		生育及び価格の2月の見通し			
	(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価額	(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価額				
	中旬	下旬	上旬					
いも	さといも	217.95	208	200	217.95	196	・入荷見込量：884t (98) ・主産地：埼玉（30）、千葉（30）、輸入（11） ・埼玉産は、残量が少ないため、平年より少なめの出荷の見込み。千葉産は、平年並みの出荷の見込み。 ・千葉産の出荷が順調と見込まれることから、価格は、引き続き平年並みに推移する見込み。	
	ばれいしょ	219.65	153	160	219.65	143	・入荷見込量：277t (-) ・主産地：千葉（30）、愛媛（28）、宮崎（23）、輸入（11）、熊本（7） ・北海道産は、引き続き安定した出荷となっている。今後も平年並みの出荷の見込み。長崎産は、ピークを過ぎ、減少傾向であるものの、平年並みの出荷の見込み。鹿児島産は、小玉傾向であるものの、面積増加により平年より多めの出荷となっており、今後も順調な出荷の見込み。 ・順調な出荷が見込まれることから、価格は、引き続き平年並みに推移する見込み。	
	さといも	88.17	95	95	88.17	93	・入荷見込量：9,312t (106) ・主産地：北海道（72）、鹿児島（18）、長崎（10） ・北海道産は、引き続き安定した出荷となっている。今後も平年並みの出荷の見込み。長崎産は、ピークを過ぎ、減少傾向であるものの、平年並みの出荷の見込み。鹿児島産は、小玉傾向であるものの、面積増加により平年より多めの出荷となっており、今後も順調な出荷の見込み。 ・順調な出荷が見込まれることから、価格は、引き続き平年並みに推移する見込み。	
	ばれいしょ	88.17	95	92	88.17	92	・入荷見込量：3,900t (104) ・主産地：北海道（68）、鹿児島（18）、長崎（14） ・北海道産は、引き続き安定した出荷となっている。今後も平年並みの出荷の見込み。長崎産は、ピークを過ぎ、減少傾向であるものの、平年並みの出荷の見込み。鹿児島産は、小玉傾向であるものの、面積増加により平年より多めの出荷となっており、今後も順調な出荷の見込み。 ・順調な出荷が見込まれることから、価格は、引き続き平年並みに推移する見込み。	

1) 平均価格は、過去6年間の中央卸売市場の各指定野菜の卸売価格を物価指数で修正した価格の平均(消費税は除く。)。

2) 旬別平均販売価額の赤字は平均価格を50%以上回るもの、背景あるいは保証基準額(平均価格の90%)を下回るもの(消費税は除く。)。

3) 単位は円/k g、上段は関東、下段は近畿ブロック。

4) 入荷見込量は、関東農政局及び近畿農政局「野菜の入荷量と価格の見通し」による。()内は前年対比。

5) 主産地は、東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。()内は入荷シェアであり、関東は本年の見込み、近畿は前年の実績。

6) コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聴取りをもとに機構が作成したもの。

2 野菜の需要動向

家計調査によると、12月の1人当たりの生鮮野菜の購入数量は、4,998gで前年比100%、購入金額は、1,794円で同100%となり、購入数量、購入金額ともに前年並みだった。	生鮮野菜の購入数量及び購入金額 (1人当たりの購入数量と購入金額)								主要野菜の月別小売価格(東京都区部)の推移 (単位:円/k g)
	年		過去5か年平均		平成23年		平成24年		
	購入数量(g)	金額(円)	購入数量(g)	金額(円)	購入数量(g)	前年比	金額(円)	前年比	
1月	4,263	1,528	4,310	1,573	4,189	97	1,634	104	
2月	4,403	1,552	4,267	1,629	4,499	105	1,735	107	
3月	4,815	1,721	4,867	1,788	4,584	94	1,851	104	
4月	4,779	1,812	4,796	1,789	4,620	96	1,904	106	
5月	5,109	1,894	5,171	1,820	4,945	96	1,948	107	
6月	5,043	1,872	4,904	1,857	5,103	104	1,875	101	
7月	4,441	1,696	4,362	1,759	4,386	101	1,675	95	
8月	4,348	1,719	4,392	1,717	4,245	97	1,618	94	
9月	4,831	1,804	4,598	1,803	4,916	107	1,703	94	
10月	5,262	1,862	5,037	1,884	5,242	104	1,761	93	
11月	5,016	1,636	5,091	1,613	5,039	99	1,602	99	
12月	5,145	1,834	4,998	1,792	4,998	100	1,794	100	

資料:総務省「家計調査報告(二人以上世帯(農林漁家世帯を除く))」

	キャベツ					レタス				
	過去5か年平均	平成25年	5か年比(%)	過去5か年平均	平成25年	5か年比(%)				
1月	187	206	110	579	916	158				
2月	203	0	555							
3月	207	0	512							
4月	248	0	466							
5月	175	0	369							
6月	140	0	338							
7月	149	0	308							
8月	138	0	414							
9月	142	0	526							
10月	150	0	467							
11月	155	0	385							
12月	148	0	495							

1) 過去5か年は平成20~24年の平均。

2) 平成25年1月の値は、1月中旬の速報値。

資料:総務省「小売物価統計調査報告」

3 野菜の輸入動向

1月の野菜の輸入を植物防疫統計で見ると、たまねぎは前年比71% (中国は同72%、アメリカは同63%) の2万1千トン、にんじんは同98% (中国は同101%、台湾は同50%) の6千トン、ねぎは同12% (中国は同122%) の5千トンとなり、たまねぎは前年を大幅に下回り、にんじんはわずかに下回り、ねぎは大幅に上回った。	野菜の輸入数量の推移								主な野菜の輸入動向 (単位:トン、%)		
	区分	平成22年		平成23年		平成24年1~12月		平成24年12月			
		前年比		前年比		前年同期比		前年同月比			
生鮮野菜	820,687	133	915,091	112	946,931	103	72,281	90			
加工野菜	1,677,840	107	1,803,510	107	1,909,671	106	167,245	99			
野菜合計	2,498,527	114	2,718,600	109	2,856,601	105	239,526	96			
うち中国産野菜合計	1,284,449	117	1,409,984	110	1,458,418	103	125,366	92			
中国産シェア	51		52		51		52				

資料:ベジ探 (原資料) 財務省「貿易統計」

資料:農林水産省「植物防疫統計」。平成25年1月は、速報値である。

4 トピック — 野菜の輸入動向 —

